

平成28年度京都府立大学地域貢献型特別研究(府大ACTR)一覧

【A分野】府域の課題に的確に対応し地域振興、産業・文化の発展等に貢献する調査・研究

	代表者		研究課題
	氏名	職名	
文学部（1件）			
A1	藤本仁文	准教授	「丹後の海」の歴史・文化に関する総合的研究
	向井佑介	准教授	京丹後市域の考古資料を中心とした文化遺産の整理と活用
公共政策学部（3件）			
A2	勝山 享	准教授	舞鶴市での資源ごみのより効率的で効果的な収集・処理施策の検討
A3	田所祐史	准教授	旧山田家住宅と巨椋池を中心とする久御山町の地域資源の利活用に資する資料・情報を、社会教育の観点から収集・分析
A4	吉岡真佐樹	教授	生徒数急減期における公私立高校の調和的発展に関する研究－高校授業料無償化政策と高校統廃合に焦点を当てて－
生命環境科学研究科（16件）			
A5	久保中央	准教授	京都府産宇治茶の独自性・優位性に関する遺伝的・栽培生理的研究
A6	神代圭輔	助教	京都府産木材に関する原木段階での規格選別手法の確立及び環境・経済両面からみた地域貢献指標の開発と展開
A7	小林ゆき子	助教	脂肪肝疾患に対する京野菜を活用した食事改善効果に関する研究
A8	椎名 隆	教授	漆の科学・文化研究拠点化事業－京都の漆科学と漆文化の世界発信－
A9	伊達修一	講師	京都府立大学精華キャンパスで研究を行っている「洛いも」の普及および安定生産技術の開発ならびに精華町地域における多面的な特産農産物化を目指す研究
A10	辻 元人	講師	京のブランド野菜「花菜」の根こぶ病防除体系の確立に向けた調査研究
A11	寺林 敏	教授	京山城地域の発展に向けた日本三大柿産地の復興と柿増産に関する技術的課題の克服
A12	中村貴子	講師	酒造原料米「京の輝き」の品質向上・「京の輝き」から製造する京都府大ブランド清酒「なからぎ」およびその副産物による食品の普及に関する研究
A13	中村考志	教授	京野菜のもつ運動時疲労軽減効果の立証を基盤とした京野菜加工品の開発と流通促進
A14	古田裕三	教授	ICTを活用した薪の地産地消型流通ネットワーク構築による地域経済とCO2削減効果の検証
A15	細矢 憲	教授	地元産原料に根ざした黒谷和紙製品の機能化と多角化
A16	松井元子	教授	京都府産の在来大納言小豆を活用した新たな特産品の開発
			丹波黒大豆の規格外品における利用方法の検討
A17	松田法子	講師	宮津市新浜地区における芸能文化と歴史的建築・街区の形成に関する研究及びその成果公開
A18	松原斎樹	教授	府内高齢者の熱中症被害低減策としての住まいの温熱環境改善と温度認知による行動変容の促進
A19	美濃羽靖	講師	ITデータを活用した森林管理手法の高度化・合理化に関する実証的研究
A20	宮藤久士	教授	木質ペレット燃却灰の有効利用方法に関する研究

【B分野】文理融合や学際的研究等、時代の要請にあったテーマについて、地域に広く還元し、発信する調査・研究

京都和食文化研究センター（1件）			
B1	上田純一	特任教授	「京料理」形成過程に関する歴史的考察

28年度ACTR合計	21件
------------	-----